

11月14日(木)

2025年度 公募推薦入試（前期） 基礎教養問題

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. この問題冊子は1～13ページです。試験中にページの脱落や印刷不良に気付いた場合は、手をあげて監督者に知らせてください。解答用紙はマークシート1枚です。
3. マークシートには鉛筆ではっきりとマークし、消しゴムのカスはきれいに取りのぞいてください。
 - ・受験番号は下記の記入例に従って記入してください。

例) 受験番号12045678の場合

受験番号								受験番号を記入し、さらにその下の欄にマークしてください。
1	2	0	4	5	6	7	8	
	0	●	0	0	0	0	0	0
●	1	1	1	1	1	1	1	1
2	●	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	●	4	4	4	4	4
5	5	5	5	●	5	5	5	5
6	6	6	6	6	●	6	6	6
7	7	7	7	7	7	●	7	7
8	8	8	8	8	8	8	●	8
9	9	9	9	9	9	9	9	9

4. 問題番号〔1〕〔2〕〔3〕……は、マークシートの解答番号1、2、3……を示します。
5. 下敷きの使用は原則として認めません。机に凹凸があって、解答用紙への記入にあたって支障がある場合は申し出てください。
6. 試験開始後の途中退室は認めません。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

東海学園大学

I 次の文章を読んで、後の問〔1〕～〔20〕に答えよ。

人間の共感力は高めることが可能なかと問われれば、十分可能だと私なら答える。

小さい頃、子ども同士で、くんずほぐれつしながら遊んでいたことを思い出してほしい。楽しかった記オクがあるのではないか。^a

遊びを楽しく続けようと思ったら、相手の能力や相手の気持ちを理解する必要がある。相手に合わせないと遊びはすぐ終わってしまつてつまらない。だから自然と共感能力が育っていくのだ。

能力を高めるためには、ダンスも有効な手段だろう。それも一人で踊るのではなくて、社交ダンスやキャンプファイヤーなどで、みんなで輪になって踊ることが重要だ。他者と踊ろうとすると、リズムに合わせて他の人の動きに自分を合わせなくてはいけない。あるいは相手を自分の動きに導かなくてはいけない。そう^Aいった体験を経て、共感への意識が高まっていく。共感力は同調や共鳴という身体の動きから得る能力なのだ。

P、主人公になったつもりで小説を読めば、物語内の出来事を追体験することになるし、ドラマを見て感激したり怒ったりすることでも共感力は^bツチカわれる。共感力は^{ひょうい}何かに^{ひょうい}憑依する能力でもあるのだ。

共感力だけならサルにもある。しかし人間の場合はそこに認知能力が加わり、共感力をより高く発達させた。

共感と同情は違うものだ。共感^Bは相手に共鳴し、相手の気持ち^Bがわかることを指す。英語で共感^Bは「エンパシー」で、同情は「シンパシー」になる。シンパシーは共感の上に成り立つものだ。進んで自分から助けることが相手のためになる、とわかっていないと成立しない。

まず自分の能力が相手より高いことを把握し、その上で誰かが今¹直面している問題は一人では乗り越えられないと察知ⁱできる、このような状況で、はじめて手を差し伸べようという¹気持ちが湧くわけだ。同情は、共感の上に成り立つとともに、相手と自分の間に知識や能力の差がある点を理解できなければ生まれない感情だ。だから同情できるのは類人猿以上の動物だけで、サルにはできないのだ。

さらにもう一段階、認知能力が上がると、今度は「コンパッション」になる。つまり一人ではなく、みんな¹で助けようという¹気持ちが湧いてくるのだ。人間は誰かがある方向を指差したとき、その方向にみんなが目を向け、その時に何が起¹こっているかを瞬間的に共有できる。これがサルや類人猿にはできない。

誰かがある方向を見ていると理解し、みんなが視線と同じ方向を共有し、その場で何が起¹こっているのか理解した上で、みんなと一緒に行動しようという考えを人間は持つ。このコンパッション^Cに至るまでが人間の共感力だ。

人間は赤ちゃんや幼児の頃から共感力を持っている。だが、認知能力が低いために自分と相手の能力の差がわからない。成長するにしたがって認知能力がつき、相手を助けよう¹したり、みんな¹で協力して困っている人を助けよう¹したりする¹気持ちが湧いてくる。だから私たちは成長の過程で、様々な体験や学習を積まなくては¹いけない。コンパッション^Cまでを含む共感力は、経験し学習することに

よって向上できるのだ。

共感力は、心や体の成長とともに、経験を積むことによって身についていくものだ。人間はサルと違い、元々そういう能力を持っていて、その能力はだんだんと成長していく。共感力が弱い人はダンスを踊ったり、音楽を聞きにコンサートに行ったり、大きなスタジアムで野球やサッカーなどのスポーツを観戦したり、ボランティア活動に参加したりすることで、共鳴や同調する機会を増やせばいい。他人と自分との間にある差を埋めようという感情を経験することはとても大切だ。

今、文部科学省はGIGAスクール構想^cといって、一人一人にパソコンを持たせて画面での学習を推進^dしているが、この方法では共感力は育ちにくいだろう。共感力を高めるためには一つの場で、みんなで学ぶことが必要だ。そこで心や体を同調させたり共鳴させたりする体験が重要なのだ。教室の中で誰かが発言すると、「俺もそう思うんだよな」とか「私は違うと思う」などと言って、話し合いになる。他人の発言や行動に関心ⁱⁱを寄せていけば、想像もしていなかったような自分との違いや、あるいは自分と同じ部分を認識できるようになる。単にルールを覚えさせるだけでは共感力は育たない。画面越しの文字中心の教育では、共鳴させるための動機付けや手段にはならないのだ。

また、同じクラスで同じ年齢の子どもたちとだけ付き合っているのもよくないだろう。身体能力の違う子どもたちと付き合っていないと、他者との違いはわからない。現代は小学校も中学校も同年代との交流²が中心になるから、同じような身体の子どもばかりが集まることになる。子どもの共感力を向上させるためには、もっとQ[□] 交わりが必要になってくる。

年下の子どものとの遊びを楽しむためには、小さな子どもに対してハンディキャップ^アを背負わなくてはいけない。そうやって対等に付き合う知恵を持てば、相手の身体能力や気持ちを理解できるようになる。

繰り返しになるが、共感能力と認知能力は違う。共感能力とは、相手の気持ちを感じることに、認知能力は相手の考えや意図を知ることだ。本来はそれぞれ違う能力であって、人間はこの二つをそれぞれ発達させて合体ⁱⁱⁱし、コンパッション^eという相手を思いやる気持ちと行いを生み出した。相手のシチュエーションが自分とは違うことを認識し、自分がどう振る舞ったらあ[□]を想像できるようにするのがいいのだ。

反面、共感力は悪いことにも使ってしまう。相手の気持ちが変わるからこそ、相手をいじめてやろうという方向にも進みかねないのだ。共感力を高めたことは、人間にとって利益をもたらすだけではなく、ネガティブな結果ももたらしている。相手がどういう気持ちを抱くかがわかるから、気に食わない相手を陥れることも可能になってくる。ここにパラドックス^{*}が生まれてしまう。

昔の子どもたちは原っぱでよく遊んだし、家に友だちを呼び、みんなで遊んだ。一人遊びではなく、他の子どもたちと遊んだ経験は共感力を高めたはずだ。

もしすぐに遊べる相手がいないなら、ペットと遊んだ方がいい。ペットは人間とは全く違う生き物だが、ペットもいじめられては遊ぶ気にならないはずだ。人間は人間だけで生きているのではない。こんな当たり前のことも現代では忘れがちなのではないか。

(山極壽一『共感革命 社交する人類の進化と未来』なお、出題に際して、本文を一部改めている。)

(注) *くんずほぐれつ……組み合わせたり離れたりして、激しく動き回る様子。

*パラドックス……一見、矛盾しているようであるが、よく考えると一種の真理である説。逆説。

(1) 傍線部1「直面」の「直」と異なる読みをするものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号1)

- ①直射 ②愚直 ③率直 ④直訴 ⑤直情

(2) 傍線部2「交流」の「流」と異なる読みをするものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号2)

- ①我流 ②流布 ③流動 ④奔流 ⑤流域

(3)～(7) 傍線部a～eのカタカナを漢字にする場合、それと同じ漢字を使うものをそれぞれ①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

a 記オク (解答番号3)

- ①木造家オクに住む。 ②巨オクの富を築く。 ③子どもの頃の追オクにふける。

- ④弟はオク病な性格だ。 ⑤ジャングルのオク地を探検する。

b ツチカわれる (解答番号4)

- ①店の収入がバイ増する。 ②研究所で細菌をバイ養する。

- ③バイ審員が審理に参加する。 ④情報のバイ体が拡大する。 ⑤不用品をバイ却する。

c コウ想 (解答番号5)

- ①その話は全て虚コウである。 ②契約書の条コウを確認する。 ③新しい靴をコウ入する。

- ④免許取得のためのコウ習を受ける。 ⑤自転車のタイヤが側コウにはまる。

d 推ショウ (解答番号6)

- ①使節を本国にショウ還する。 ②賃上げを交ショウする。 ③チームの主ショウを務める。

- ④割ったガラスを弁ショウする。 ⑤ショウ学金をもらう。

e 行イ (解答番号7)

- ①他社の新商品が脅イになる。 ②現状をイ持する。 ③尽力をイ労する。

- ④人イ的に新種の植物を作る。 ⑤後世にイ大な功績を残す。

(8) 傍線部i「察知」の類義語として正しいものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号8)

- ①観察 ②推測 ③想定 ④自覚 ⑤発見

〔9〕 傍線部ⅱ「関心」の類義語として正しいものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号〔9〕)

- ①興味 ②感動 ③介入 ④諮問 ⑤注視

〔10〕 傍線部ⅲ「合体」の対義語として正しいものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号〔10〕)

- ①客体 ②総体 ③単体 ④無体 ⑤解体

〔11〕 二重傍線部A「そういった体験」とはどのような体験か。その説明として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。(解答番号〔11〕)

- ①自分が合わせるのではなく、相手を自分の動きに導きながら踊る体験。
②社交ダンスやキャンプファイヤーなどで、みんなで楽しく踊る体験。
③一人でも複数でもかまわないが、正確にリズムに合わせて踊る体験。
④他者と踊ることで、相手と自分の動きを互いに合わせようとする体験。
⑤互いに動きを合わせて踊れるようにするため、身体能力を高める体験。

〔12〕 空欄 P に入る語句として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号〔12〕)

- ①したがって ②あるいは ③すなわち ④ところが ⑤さて

〔13〕 二重傍線部B「英語で共感は『エンパシー』で、同情は『シンパシー』になる。シンパシーは共感の上に成り立つものだ。」とあるが、「共感」をふまえた「同情」の説明として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。(解答番号〔13〕)

- ①相手の気持ちを理解した上で、自分の能力が相手より勝っていることを認知して生まれるもの。
②相手の気持ちはわからなくても、相手と自分の間に能力の差があると感じた際に生まれるもの。
③相手の気持ちに寄り添い、自分の能力にかかわらず相手を助けたいと思った際に生まれるもの。
④相手の気持ちを理解し、自分が相手より知識や能力が劣っていることを実感して生まれるもの。
⑤相手の気持ちを感じ取り、相手が自分の援助を必要としていると確信した際に生まれるもの。

- [14] 二重傍線部C「このコンパッションに至るまでが人間の共感力だ。」とあるが、筆者は、「人間」が「共感力」を身につけるために、どのようなことが必要だと考えているか。その説明として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。(解答番号[14])
- ①幼いときから他者となるべく多く関わり、他者の意見を取り入れて生活すること。
 - ②他者と視線を共有し、その場で起こっていることを瞬時に理解できるようにすること。
 - ③心身の成長とともに、他者と共鳴したり同調したりするような経験を数多く積むこと。
 - ④常に自分と相手との能力の差を意識し、困っている人を助ける経験を増やすこと。
 - ⑤他者と自分との差を受け入れながらも、両者の間にある差を埋めようと心がけること。

- [15] 二重傍線部D「この方法では共感力は育ちにくいだろう」とあるが、筆者が考える「共感力」を育てる学習方法の説明として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号[15])

- ①一人一人がパソコンを持ち、画面越しに文字中心で行う学習方法。
- ②共感力を育むのに必要なルールを覚えることを重要視する学習方法。
- ③同じ一つの場でみんなでパソコンを使い、得た情報を交換し合う学習方法。
- ④同じ場で関わりを持つことで、互いの共通点や相違点に気づくような学習方法。
- ⑤各自が好きなように意見を交換することで、他者を認識していく学習方法。

- [16] 空欄 Q に入る語句として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号[16])

- ①多様な
- ②健全な
- ③異質な
- ④一律な
- ⑤斬新な

- [17] 波線部A「ハンディキャップ」の本文における意味として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。(解答番号[17])

- ①どんな年齢の子に対しても対等に話をするという条件
- ②年下の子と遊ぶ際に結果的に対等になるような条件
- ③物事に対して小さな子どもと同じように感じるという条件
- ④年下の遊び相手と自分との能力の差を認識するという条件
- ⑤小さな子どもの遊びを心から楽しめるような条件

〔18〕 空欄 あ に入る文として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。

(解答番号〔18〕)

- ① 相手の気持ちを理解できるか
- ② 相手と対等に付き合えるか
- ③ 相手の役に立つか
- ④ 相手が共感してくれるか
- ⑤ 相手に認めてもらえるか

〔19〕 二重傍線部E「共感力は悪いことにも使えてしまう」とあるが、これはどういうことか。その説明として最も適切なものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。(解答番号〔19〕)

- ① 相手の気持ちを知ると、相手に意地悪をしてやろうという方向に人間の感情が向かいがちだということ。
- ② 相手と気持ちをわかりあうと、暗黙のうちに自分たちにだけ利益をもたらすような行動をとってしまうということ。
- ③ 相手が抱く気持ちが理解できるため、相手が不快な感情を持つようなことを行うこともできるということ。
- ④ 相手を気に食わないと思う気持ちが伝わり合い、互いに相手を陥れようとするようになるということ。
- ⑤ 相手が抱いている気持ちを不愉快に感じ、相手に対して嫌な態度を取ってしまうことがあるということ。

〔20〕 本文の内容とは異なるものを①～⑤から一つ選び解答欄にマークせよ。(解答番号〔20〕)

- ① 共感力は、子どもが楽しく遊びを続けるなかでも、自然に育てることができる。
- ② 人間は、認知能力が上がることで、自分一人で他者を助けようとする傾向が生まれる。
- ③ 人間は、生まれてすぐは認知能力が低いため、相手を思いやって行動することは難しい。
- ④ コンパッションは、共感能力と認知能力という二つの異なる能力を合わせて生まれる。
- ⑤ コンサートやボランティア活動に参加することでも、共感力を成長させることができる。

Ⅱ. 次の英文を読み、問〔21〕～〔27〕に答えよ。

第 問の問題文は、著作権の都合により
掲載しておりません。

この部分に記載されている文章については、
著作権上公開することはできません。

〈出典： <https://www.holland.com/global/tourism/get-inspired/current/cycling-lifestyle/the-cycle-of-life-the-dutch-cycling-lifestyle>〉 (一部変更)

注： lay the foundation 基礎を築く the Netherlands オランダ
sustainability 持続可能性 (形 sustainable) innovation 革新
be confiscated during the Nazi occupation ナチス占領時代に没収される
fatality 不慮の死 persistent 粘り強い
cargo bike 運搬用自転車 bike trailer 自転車の後ろに取り付けて引く荷車
net zero 温室効果ガスの排出量と吸収量のバランスをとり、正味の排出量をゼロにすること

[21] 下線部 (1) の意味として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

- ① the Dutch would plant many trees to protect the environment
- ② the Dutch would be leaders in finding ways to be eco-friendly
- ③ like other countries, the Dutch would be interested in something eco-friendly
- ④ unlike other countries, the Dutch would reduce the number of people driving cars

[22] 第一段落の内容と一致するものを、次の①～④の中から一つ選べ。

- ① オランダの自転車中心の生活様式は、持続可能性と無関係である。
- ② オランダの一部の都市にのみ、自転車ルートの根幹システムがある。
- ③ オランダでは、自転車で自然がより豊かな場所に行くことができる。
- ④ オランダの自転車道は、ほとんど地球一周に匹敵する距離である。

[23] 下線部 (2) の表す内容として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

- ① there is so much to see and discover at your own pace
- ② the current cycling lifestyle in the Netherlands did not begin until the 1970s
- ③ the Dutch have been well-known for their cycling culture for many years
- ④ cycling was popular during World War II as a cheap and easy way to get around

- [24] 下線部 (3) の原因として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。
- ① Too many children in the Netherlands were dying in traffic accidents.
 - ② Many children could avoid getting hit by cars in the Netherlands.
 - ③ Many children in the Netherlands were annoyed about riding bicycles.
 - ④ The children in the Netherlands wanted to ride in cars.
- [25] 下線部 (4) と同じ意味の “made” を含む文を、次の①～④の中から一つ選べ。
- ① She made her children wash their hands.
 - ② The gift made the boy very happy.
 - ③ She made the decision to start her own business.
 - ④ The road made of concrete is very strong.
- [26] 下線部 (5) の意味として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。
- ① 万が一、リース自転車が盗まれた場合には
 - ② リース自転車が盗まれないようにするために
 - ③ リース自転車が盗まれるのはよくあることだ
 - ④ リース自転車を盗まれないようにするべきだ
- [27] 本文の内容と一致するものを、次の①～④の中から一つ選べ。
- ① The best way to experience the cultural highlights of the Netherlands is on foot.
 - ② In the Netherlands, cars became cheap and popular during World War II.
 - ③ New technology and smart systems have made the Netherlands the top cycling country.
 - ④ Solar panel bike paths and smart paths that use sensors have been introduced worldwide.

Ⅲ. 次のA～Dの問いに答えよ。

A. 次の英文〔28〕～〔33〕の空欄に入れるのに最も適切なものを、それぞれの①～④の中から一つずつ選べ。

〔28〕 It won't be long () we arrive in London.

- ① as ② before ③ for ④ since

〔29〕 It () that she was busy.

- ① looked ② saw ③ seemed ④ told

〔30〕 Thanks () my uncle's help, I could go to college.

- ① by ② for ③ in ④ to

〔31〕 Many stars can () at night here.

- ① be seeing ② be seen ③ see ④ to see

〔32〕 We're getting () next month.

- ① married ② marry ③ marrying ④ to be marrying

〔33〕 He () the movie two weeks ago.

- ① had been seen ② has seen ③ saw ④ was seen

B. 次の〔34〕～〔37〕の空欄に、それぞれの①～④の中から最も適切なものを一つずつ入れて、AとBの対話文を完成せよ。

〔34〕 A : Would you like to go to see a movie this weekend?

B : I'd love to, but I can't. I have to finish my report.

A : _____

B : That would be fine.

① How about next weekend, then?

② I'll have to finish mine, too.

③ When do you have to finish it by?

④ I cried watching that movie.

〔35〕 A : Hi, there. Can I help you find something today?

B : Hello. I'm building a chair and need some wood.

A : _____

B : I'm thinking of a simple outdoor chair.

① Which do you like better, chairs or sofas?

② Is this your first time to make a chair?

③ What kind of chair are you building?

④ Is the chair made of wood?

〔36〕 A : Have you met the new employee?

B : Yes. I met her yesterday.

A : _____

B : Yes. She spoke about her time working abroad.

① I want to introduce myself to her.

② Did she mention her experience?

③ When will she move to Singapore?

④ What did you think of her?

[37] A : Can you help me move this sofa? It's too heavy for me.

B : Sure. Where do you want to put it?

A : In the corner over there, by the window.

B : OK. _____

- ① Where are you going to buy it?
- ② When are you going to get it?
- ③ You are strong enough to lift it.
- ④ Let's count to three and lift.

C. 次の英文〔38〕～〔41〕の空欄に、それぞれの①～⑤の中から最も適切なものを一つずつ入れて文を完成し、3番目の空欄に入るものの番号を答えよ。

〔38〕 I () () () () ().

- ① cold ② have ③ a ④ might ⑤ caught

〔39〕 It is () () () () ().

- ① care ② drive ③ to ④ with ⑤ important

〔40〕 The () () () () () hour.

- ① within ② tickets ③ an ④ out ⑤ sold

〔41〕 Your grade () () () () ().

- ① on ② will ③ your ④ depend ⑤ homework

D. 次の説明〔42〕～〔45〕はある語の定義である。該当する語を、それぞれの①～④の中から一つずつ選べ。

〔42〕 to start to be seen

- ① appear ② escape ③ own ④ shout

〔43〕 a piece of land that is surrounded by water

- ① forest ② island ③ lake ④ ocean

〔44〕 the top of a building

- ① base ② ceiling ③ floor ④ roof

〔45〕 to buy and sell goods between countries

- ① jump ② purchase ③ trade ④ wait